

■学会・機構の共通事項について

【単位算定】

発表単位等は発表内容を学会または日本専門医機構審査会で審査し、単位と認めるか判断します。

また、単位表に記載の無い参加・発表単位についても同様に審査会で判断します。

申請者の個別の実績について認められるかどうかの問い合わせは事前審査となるため行っておりませんのであらかじめご了承ください。

■日本麻酔科学会認定制度について

日本麻酔科学会認定に関わる単位は下記となります

・認定医更新・再認定申請 算定対象単位:項番1~3 参加単位のみ(リフレッシャー

コース受講はe-learning可)

・指導医新規・更新 算定対象単位(日本麻酔科学会が主催する学術集会):項番1~5

■日本専門医機構認定制度について

日本専門医機構で必要な単位の区分は下記の通りとなり、表内に該当番号を記載しています

(i) 診療実績 ▶本表には記載されておられません

(ii) 専門医共通講習に算定できる講習と単位数

(iii) 麻酔科領域講習に算定できる講習と単位数

(iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位

最下方の■注意事項も必ずご確認ください。

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	学術集会・研究会・講演会名	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類
		参加単位	発表単位	査読	参加単位	発表単位	座長単位	反映	備考	
1	日本麻酔科学会年次学術集会	1.5	1.5	0.3 (1回の査読につき)	3	1.5	1	○	参加単位のみ自動反映 (発表・座長単位は2020年度以降 に自動反映予定)	発表:抄録
2	日本麻酔科学会支部学術集会(地方会)	1	1		2	1	1	○		
3	日本麻酔科学会リフレッシャーコース 本学会主催の麻酔科領域講習(1講義) ※e-learning受講可	0.1	1		(iii) 1 1時間1単位	(iii) 2	(iii) 1 1時間1単位	○		
4	日本麻酔科学会周術期管理チーム セミナー(1講義)		1 (当日発表者のみ)			1	1	○	2014年度以降を自動反映予定	
5	AHA-ACLS、AHA-PALSプロバイダーコース (国外のコースも可)	0.5	1 (インストラクター)		(iii)4単位 上限12単位	(iii)4単位 上限12単位				参加:プロバイダーカード または 受講を証明する書類 インストラクター:タイムスケジュール または主催者の証明
6	麻酔科関連学会主催の麻酔科領域講習(1講義)				(iii) 1 1時間1単位	(iii) 2	(iii) 1 1時間1単位	○		
7	シミュレーション講習				(iii)0.5日:1単位 1日:2単位 2日:4単位 上限12単位	(iii)0.5日:1単位 1日:2単位 2日:4単位 上限12単位			シミュレーション講習要件 ・主催団体が明確である。 ・企業共催ではなく、受講者からの 受講料で運営がされている。 ・講習内容が固定されている。	プロバイダーカード または 受講 を証明する書類

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	学術集会・研究会・講演会名	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類
		参加単位	発表単位	査読	参加単位	発表単位	座長単位	反映	備考	
8	専門医共通講習 ※e-learning受講可				(ii) 1 1時間1単位	(ii) 2	(ii) 1	○	申請があり、認められた講習会のみ自動反映	自動反映されていない講習: 主催者から発行される受講証明書
9	臨床麻酔学会	1	1			1.5	1	○	参加単位のみ自動反映	発表:抄録
10	麻酔科関連学会, 麻酔関連国際学会	1	1			1	1	○	・サブスペシャルティ領域学会の参加単位のみ反映 ・麻酔科関連学会および国際学会は本学会HPの関連団体に掲載されている学会 URL: https://anesth.or.jp/users/links	参加:参加証明書 発表:抄録
11	その他の学会, 研究会	0.5	0.5			0.5	0.5			
12	日本医学会総会	1.5	1.5			1	1			
13	心肺蘇生法の講習会 心停止の講習会	0.3	0.3							参加:受講を証明する書類 インストラクター:タイムスケジュールまたは主催者の証明
14	心肺蘇生法の講習会 BLS講習会	0.2	0.5 (インストラクター)							
15	専門医試験作成委員				3			○		
16	専門医試験口頭実技試験官(試験当日担当者)				1			○		
17	専門医試験筆記試験監督				1			○	2014年度以降の単位を2020年度以降に自動反映予定	
18	周術期管理チーム認定試験作成委員				1			○		
19	周術期管理チーム認定試験監督				1			○		
20	講演会等での座長・司会						1			開催日, 座長・司会名がわかる書類
21	地域や学校などでの学術講演					2	1			開催日, 発表者名がわかる書類
22	学校の校医業務					2			合計1年以上務めた場合に算定可能。最大2単位まで	業務を行っていた期間を証明する書類
23	日本医療安全調査機構の医療事故調査制度における外部委員					2			1年度につき2単位	業務を行っていたことを証明する書類

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	論文・著書	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類
		筆頭著者単位	共同著者単位	査読	筆頭著者単位	共同著者単位	査読	反映	備考	
24	Journal of Anesthesia (本学会機関誌)	2	筆頭著者の単位を筆頭著者を含む著者全員で頭割り	0.5 (年間の査読につき)	2	1	1 (リジェクト含む 1査読1単位)			論文:掲載論文写し 査読:査読時のThanks mail
25	JA Clinical Reports	1.5			2	1				
26	麻酔(本学会準機関誌)	1			2	1				
27	麻酔科関連学会が発行する学術誌, 商業雑誌(邦文または英文)	1			2	1			・麻酔科関連学会は本学会HPの関連団体に掲載されている学会	論文:掲載された論文写し
28	麻酔科関連学会以外の学術誌, 商業誌, その他麻酔に関する書籍	0.7			2	1				
29	日本麻酔科学会医薬品ガイドライン	0.7			1	1				
30	麻酔関連学術専門書, 麻酔関連教科書	0.7			1	1				
31	麻酔に関する一般書	0.5			1	1				

※その他 Pubmedに掲載されている雑誌を含む。

※原著・総説・講座・症例報告等を対象(短報を含む)とし、印象記などは対象となりません。

■ ■ 注意事項 ■ ■

【マイページへ自動反映される単位】

- ・自動反映の欄に○が付いている項目に関しましてはマイページへ自動で反映が行われ、**証明書類の提出は不要**です。
- ・自動反映されないものについては申請者自身で算定が必要です。申請者自身で算定したものには証明書類を添付してください。
- ・マイページ上では学会認定の単位は表示されませんので、単位表の単位で算定してください。

【学術集会関連の単位】

- ・参加単位は参加証明書が必要です。発表に関する証明書類では参加単位を算定できません。
- ・発表単位には学術集会等のプログラムの表紙と発表後に掲載された抄録のコピーが必要です。日本麻酔科学会での発表は会員ページより抄録(過去5年分)の印刷が可能です。
- ・共同演者は、発表単位を筆頭演者を含む発表者全員で頭割り。指導医新規・更新も2019年度以降は頭割りとなります。
- ・座長とPBLDコメンテーターは発表単位で算定できます。PBLD以外のコメンテーターは対象外です。

【機構認定の発表単位取得について】

- ・筆頭演者と第2共同演者のみ単位表記載の単位数が算定できます。
- ・第2共同演者:筆頭著者の隣の演者(抄録で筆頭著者の次に記載の演者)
- ・第3共同演者以降の単位は算定できません。